

【無料講演会】開催のご案内

# 循環経済型ビジネスとDXの最前線

令和3年度 包括的資源利用システム部門委員会 循環経済協会 共催セミナー

開催日時	令和4(2022)年1月13日(木) 14:00~16:00	主催 (共催)	(一社)資源・素材学会 包括的資源利用システム部門委員会 (一社)循環経済協会
会場	ZOOM形式 ※申込者に参加URLをご案内	後援	環境省 経済産業省 (一社)産業環境管理協会 (一社)スマートシティ・インスティテュート (一社)日本経済団体連合会 レアメタル研究会
申込	事前登録制となります。本フライヤー右下のQRコードまたは以下のURLからお申込みください (申込締切:1月7日(金)) <a href="https://forms.gle/NeLHKTcngBMxCsaE7">https://forms.gle/NeLHKTcngBMxCsaE7</a>		

## 講演会の概要

循環経済型ビジネスでは、自社単独で完結せず、サプライヤーやユーザーなども巻き込んだ情報連携が鍵となる。資源効率性を高めるため、モノの流れを可視化し、それを製品設計や効率的な物流や稼働、さらにユーザーにとっての文脈価値の向上へとつなげていく必要がある。事業者間の共通資産として情報連携が必要とされ、またそれを実現するためのDX(デジタル化)が必要とされる。循環経済型ビジネスで求められる情報連携やそれを実現するための新たな技術やルール形成のあり方について議論する。

## 今回のトピック

- 循環経済型ビジネスに取り組む事業者間の共通アセット(資産)
- DXがもたらす効果
- 情報連携で求められる新たな技術開発やルール整備

## 対象者

□ 本テーマにご関心をお持ちの方々(資源・素材学会及び循環経済協会の非会員でもご参加頂けます) ※参加無料

**プログラム** ※プログラム・講演者等は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

開始時間	内容	講師
14:00 (5分)	開会挨拶	(部門委員会・委員長) 東京大学大学院工学系研究科 技術経営戦略学専攻 准教授 村上 進亮
14:05 (30分)	講演1: (仮)プラスチック分野におけるトレーサビリティシステムの構築	旭化成株式会社 研究・開発本部 資源循環プロジェクト プロジェクト長 井出 陽一郎
14:35 (30分)	講演2: (仮)情報連携で求められる技術・ルール ～スマートシティからの示唆～	株式会社日立製作所 研究開発グループ 技術戦略室 チーフアーキテクト室 チーフアーキテクト (一社)世界経済フォーラム 第四次産業革命 日本センター スマートシティプロジェクト フェロー 遠藤 功
15:05	(休憩:5分)	
15:10 (45分)	パネルディスカッション: (仮)循環経済型ビジネスにおけるDXの可能性 ※会場からの質問回答も含む	モデレーター:村上 進亮(東京大学大学院) パネリスト :井出 陽一郎(旭化成) 遠藤 功(ISO/TC323/WG2 日本代表エキスパート) 安田 豊(JX金属) 中村 崇(循環経済協会) ※パネリストは変更・追加される場合があります
15:55 (5分)	閉会挨拶	(一社)循環経済協会 会長 中村 崇

※本パネルディスカッションにおけるパネリストの発言は、各社を代表する意見・見解ではございません。

※申込者の方には、当日までに発表資料(公開可能なもののみ)を事前に電子ファイルでも送付、共有する予定です。

お問い合わせ先

一般社団法人循環経済協会 事務局

井上(tel:03-6733-3469 e-mail:masami-inoue@murc.jp) 迫田(tel:03-6733-3469 e-mail:

s.sakoda@murc.jp)

↓こちらからもお申込みできます

